

千島海溝津波防潮堤のL型擁壁据付作業開始について

2019年9月23日より千島海溝津波防潮堤のL型擁壁据付作業を開始いたします。

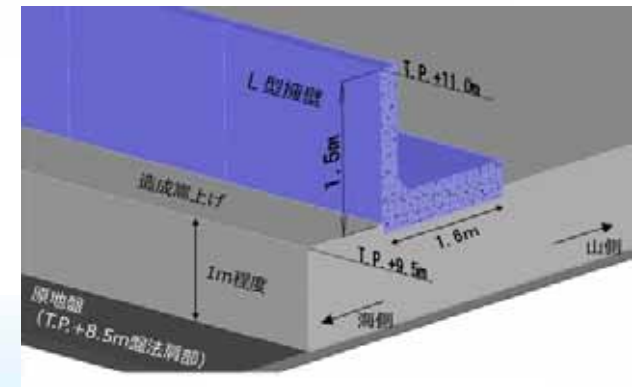
< 防潮堤設置の目的 >

切迫性が高いとされている千島海溝津波に対して、自主保安の位置付けで

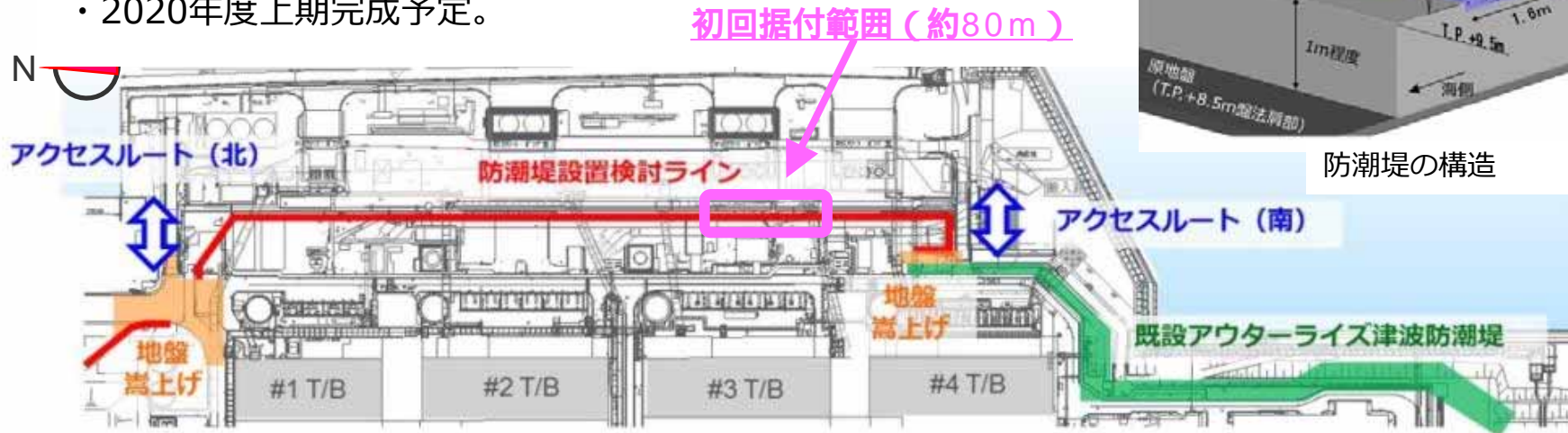
- ① T.P.+8.5m盤の浸水を抑制し、**建屋流入に伴う滞留水の流出と増加を防ぐ。**
- ② T.P.+8.5m盤に設置された建屋等の重要設備の津波被害を軽減することにより、**発電所全体の廃炉作業が遅延するリスクを緩和する。**

< 防潮堤概要 >

- ・ 千島海溝津波による防潮堤位置の最高水位をT.P.+10.3mと想定。防潮堤の高さT.P.+11m、全長約600m
- ・ 2020年度上期完成予定。



防潮堤の構造



	2018年度	2019年度	2020年度
防潮堤設置工程	設計・技術検討	現在	
		防潮堤工事実施	
		関連移設・撤去工事	

(参考) L型擁壁



高さ : 1.7m
幅 (海山方向) : 1.6m
奥行 (延長方向) : 2.0m
壁厚 : 0.2m
底版厚 : 0.35m
重量 : 約4 t
材質 : 鉄筋コンクリート造
製作会社 : 前田製管株式会社

前田製管株式会社郡山工場
(福島県本宮市)にて撮影